

| グループ名 | ユニット名等 | 科目名 | 担当教員名 | 対象学年次 | 学期 |
|-------|--------------|-------|-------|-------|----|
| 自己発見 | 2単位 地域を知る | 地域開発論 | 田中 一雄 | 2年次 | 秋 |

| | |
|---------------|---|
| 授業のキーワード | 地域の活性化、開発と保全、地域づくり・まちづくり |
| 授業の概要 | 前半では日本の地域開発の変遷を述べるとともに地域開発の現状と課題を説明する。後半は「地域開発から地域づくりへ」という時代の流れの中における、地域開発としての地域づくり・まちづくりについて具体的事例を概観します。(可能な限り映像で紹介したいと思っています) |
| 期待される学習成果(目標) | 地域開発の歴史と現状を学ぶとともに、数多くの地域づくり、まちづくりの事例を紹介しますので、地域社会への理解と問題意識が高まります。 |

授業展開

| | テーマ | 内 容 | | テーマ | 内 容 |
|---------------------|---------------------|---|---|---------------------|--|
| 第1講 | イントロダクション 地域開発概論 | 地域開発について概観します。 | 第9講 | 地域資源を活用した地域づくり | 地域の歴史や文化、特産物に着眼した地域づくりについて説明します。 |
| 第2講 | 全国総合開発計画(上) | 全国総合開発計画から新全国総合開発計画までを解説します。 | 第10講 | 農山村の地域づくり | グリーンツーリズムなど、地域の自然環境を活用した農山村地域における地域づくりを説明します。 |
| 第3講 | 全国総合開発計画(下) | 第三次全国総合開発計画以降、国土形成計画までについて解説します。 | 第11講 | 都市とまちづくり | 都市の郊外化、中心市街地の活性化、コンパクトシティについて説明します。 |
| 第4講 | 特定地域開発 | 首都圏整備、過疎対策、山村振興等の特定地域を対象とした地域開発について説明します。 | 第12講 | 景観まちづくり | 景観法を説明するとともに地域景観や町並みを活用したまちづくりの事例を学びます。 |
| 第5講 | 地域開発と地域経済 | 地域開発が地域経済に与えた影響について、群馬県における事例を中心に、説明します。 | 第13講 | 地域づくりと観光 | 地域活性化の面などから「観光」が観光を浴びており、観光に着眼した地域づくりが展開されつつあります。地域づくりと観光について考えます。 |
| 第6講 | 地域開発と環境 | 高度成長期の開発は公害問題を発生させ、大きな社会問題となった。開発と環境について考えます。 | 第14講 | 地域づくりと協働 | 地域づくり・まちづくりの成功の原は地域の人材です。地域づくりのキーパーソンを紹介するとともにNPO等による協働の地域づくりについて学びます。 |
| 第7講 | 地域開発と土地利用 | 地域開発は土地利用にも大きな影響を与えます。開発と土地利用について考えます。 | 第15講 | 地域開発、地域づくりの具体例を議論する | 地域開発や地域づくりの具体例を対象に、その在り方や問題点等について議論します。(2013年は、高崎市に計画中のコンベンション施設、都市集客施設を対象としました) |
| 第8講 | 地域開発から地域づくりへ | 経済の高度成長が終焉し、地域開発の時代から、地域の歴史や文化等の地域資源に着眼した地域づくりの時代へ転換します。以後、地域づくりの具体的事例を検証します。 | 定期試験 | | レポート試験とする予定です。中間にもレポート作成を課します。 |
| 評価方法 | | 中間レポート40%、定期レポート60% | | | |
| 使用する教科書(必ず購入してください) | | | 参 考 文 献 | | |
| | | | 石原武政、西村幸夫編「まちづくりを学ぶー地域再生の見取り図」(有斐閣) 田村明著「まちづくりの実践」(岩波書店) その都度紹介 | | |